



## 【 家庭でのオンライン授業対応に向けた一斉テスト 】

- 9月末まで、各学級で、タブレット端末の「Microsoft Teams」を使って、映像や音声の流れるかどうかをテストしました。前は、各学級でテストを行う時間が違っていました。タブレット端末の数でいうと、1学級の人数である20～30台が一斉に使用されていたということになります。
- しかし、家庭に持ち帰ってタブレット端末を使ってオンライン授業ができるかどうかのテストをすると、同時間帯に、もっと多くのタブレット端末が同時に使われる可能性があります。一斉に使用するタブレット端末の数が増えると、果たして大丈夫かという心配もあります。
- そこで、今日は、全児童が一斉に同時刻にタブレット端末を使って、職員室から流す映像や音楽が、自分のタブレット端末に流れるかテストしました。
- 家庭に持ち帰ってのテスト（学校から流す映像や音が流れるかどうか）は、**来週に案内を出す**予定です。今のところ、**10月15日（金）～17日（月）の間で行う**と考えています。
- 私は、また1年生の教室で、子供が操作している様子を見ました。中には、やはり操作が難しい子供はいます。私も含めて、大人でもなかなかできない人もいますから、当然だと思います。そのような中、**進んで友達に教えてあげる子供**、忘れないように**進んで先生が言われることをメモする子供**がいることに感心しました。以前は、**6年生が1年生の教室に行って、1対1で対応して、タブレット端末の操作を教えている場面**もありました。**主体性、助け合いの姿のすばらしい井波っ子**です。

